

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方の代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	違法薬物による心臓病変の法医病理学的研究		
1. 研究の目的と方法	覚醒剤や危険ドラッグ使用により生じる心筋症等の心臓病変について、剖検例を元に病理学的特徴を報告する。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	平成20年1月1日から平成27年12月31日の間に、慈恵医大で法医解剖された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	心臓、冠動脈	
	(2) 試料の取得の方法	解剖時に診断目的で採取、保管されている余剰試料をいただきます。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、解剖所見、検査結果（生化学検査、病理検査、アルコール・薬物検査）	
	(4) 情報の取得の方法	剖検時の資料からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 法医学講座
		氏名	裕本 紗里
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	ホノルル監察医務院 常勤医 小林雅彦	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんなどの個人情報を削除し匿名化した後に、5(4)の研究責任者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送 試料・情報の利用または提供開始日：2016年9月頃～ 提供を受けた試料・情報は、特定の個人を識別できないように加工された後、外国にある機関に対して提供します。詳細は下記のとおりです。 ① 機関名称：ホノルル監察医務院（所在国：アメリカ合衆国）		

	<p>② 当該国の個人情報の保護に関する制度の情報： 個人情報保護委員会の以下のホームページ上で公表されている「外国における個人情報の保護に関する制度等の調査」に係る同委員会事務局作成の情報提供文書「<u>アメリカ合衆国 連邦</u>」をご参照ください。] https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku</p> <p>③ 当該国の個人情報の保護に関する制度の情報： ・ 電子通信プライバシー法 (Electronic Communications Privacy Act of 1986) https://bja.ojp.gov/program/it/privacy-civil-liberties/authorities/statutes/1285</p> <p>・ 医療保険の携行性と責任に関する法律 (Health Insurance Portability and Accounting Act) https://www.cdc.gov/phlp/publications/topic/hipaa.htm</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 法医学講座 研究責任者：准教授 松本 紗里（まつもと さり） 電話番号：03-3433-1111（内線 2281） 対応時間：平日 10：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。